

みなみあいづまち 南会津町

南会津町には、豊かな自然があふれています。
素朴で温かい人々に触れて、子どもたちに忘れられない思い出を作ってもらいたいと思っています。

笑顔と笑顔が出会う場所…
心温まる南会津町

笑顔に出会える第2のふるさと

南会津農村生活民泊体験

南会津には、豊かな自然があふれています。素朴で温かい南会津の人々が、お客様としてではなく、家族の一員として迎えます。農村生活を体験するということは、農作業体験はもちろん、家での食事の準備、後片付けなど、その時期に行う作業や手伝いを一緒にを行います。この生活体験でお世話になる方との会話、お手伝いを通じて共同扶助精神やコミュニケーション力を育みます。



食と自然の大切さを肌で感じる

南会津農業体験

土を触ったり、雑草をむしったり、作物に散水したりと、農作物を育てることを体験するとともに、丁寧に育て上げた作物を収穫し、とれたての野菜や果物を味わい、農業のあらゆる場面を体験します。私たちが普段口にする野菜などはどのように育つのか、育つための環境整備や収穫するまでにはどのくらい手間がかかるかなど、食の基本となる農業を、南会津の自然を肌で感じながら学び、体験を通じ達成感や協調性を育みます。



冬の農村で生活の知恵を学ぶ

南会津雪国体験

南会津の冬は一面が銀世界となる豪雪地帯です。スキーやスノーボードなどのウィンタースポーツ体験はもちろん、かんじきやスノーシューなど、普段は味わえない雪国ならではの体験ができます。その他、雪下ろしや除雪作業の体験、雪を利用したかまくら作りや雪灯籠作り、雪中野菜保存など、雪国の生活や伝統文化も味わえます。また雪国で生活体験をすることにより、古くからの生活の知恵や雪国で生活することの大変さを知る機会となり、社会への貢献、過疎や高齢化への関心を身につけます。



ハイキング、自然観察体験

南会津の大自然を代表する、貴重な高山植物が見られる尾瀬国立公園ハイキングをはじめ、天然記念物に指定されている高山植物の宝庫駒止湿原や宮床湿原など、植物とともに動物や昆虫など、自然界の生態系を学べるフィールドがあります。希望のレベルに応じ、湿原や低山のハイキングから登山まで、専門ガイドが詳しく説明しながら体験を行いますので、教育効果ならびに満足度が高いプログラムです。

問い合わせ

南会津農村生活体験推進協議会
福島県南会津郡南会津町田島字後町甲3973番地1

- TEL:0241-62-2250 ●FAX:0241-62-7788
- E-mail:plan@minamiyama2.info
- URL:http://www.minamiaizu.co.jp

しもごうまち 下郷町

下郷町には、江戸時代にタイムスリップしてしまったような町並みの大内宿、山深い渓谷に包まれた湯量豊富な湯野上温泉など、心と体の癒しにあふれる心休まる場所が「おかえりなさい」とお迎えます。

おかえりなさい むかしといまが出会う場所へ

街道散歩

大内宿歴史散策

情緒あふれる茅葺き屋根の宿場町の奇跡のような町並みは、まるで江戸時代にタイムスリップしたかのようです。国選定伝統的建造物群保存地区大内宿は、会津若松城下と今市宿を結ぶ下野街道の宿場町として整備されました。四季を通して昔と変わらぬ人びとの暮らしが息づいています。



釣って笑顔、食べて笑顔

家族揃って憩いの時間

1日中楽しめる憩いの広場・養鱒公園の広大な敷地には、釣り堀、チビッコ広場、バーベキューコーナーなどがあります。釣り上げた魚をその場で塩焼きにして味わうこともできる、自然を感じながら汗を流せるレジャースポットです。

炭火でこんがり

「しんごろう」体験

「しんごろう」とは、下郷町、南会津町（田島地区）の郷土料理のひとつです。うるち米を半つきしてにぎり、じゅうねんをすり潰し味噌や砂糖で味付けした「じゅうねん味噌」を塗って、炭火でこんがり焼いて食べる「しんごろう」。是非、ご賞味ください。

※じゅうねんとは、「えごま」の別名で、 α -リノレン酸を多く含み健康食品として人気です。





中山風穴冷風体験

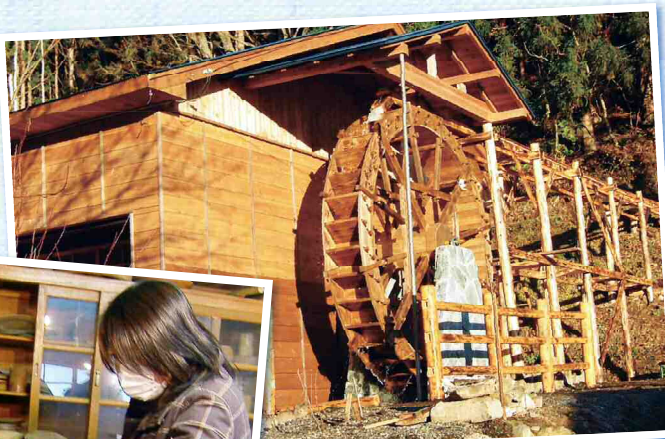
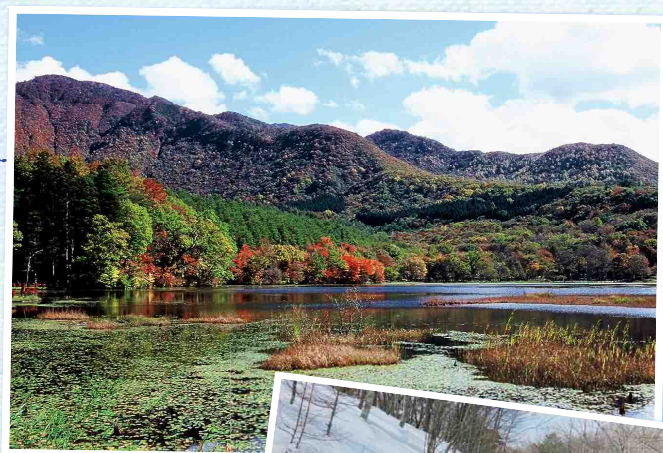
中山風穴は、山腹に角柱状の岩石が積み重なり、その隙間から冷風が吹き出す日本でも珍しいスポットです。その冷たい風は、標高わずか800mの場所にオオタカネバラ、アイヅシモツケ、ベニバナイチヤクソウ等の高山植物を咲かせ国の天然記念物にも指定されています。

風穴の冷風が体験できる冷風体験施設もあります。

【高山植物の見頃】5月中旬～7月上旬

観音沼森林公園散策

四季折々の美しい花木を楽しませてくれる観音沼。春には水芭蕉、しだれ桜、新緑から深緑への緑の移り変わりも楽しめます。秋は多くのカメラマンが訪れる人気スポット。近年、冬にはカンジキを履いての散策が人気です。



木地小屋体験で菓子器作り

日本で唯一の水車式木工用ろくろがある体験型施設「木地小屋」。ろくろによる菓子器作りや、炭焼き小屋での炭作りが楽しめます。近くには村人たちが守り続けた戸赤の山桜が5月上旬咲き誇り、美しさを競います。